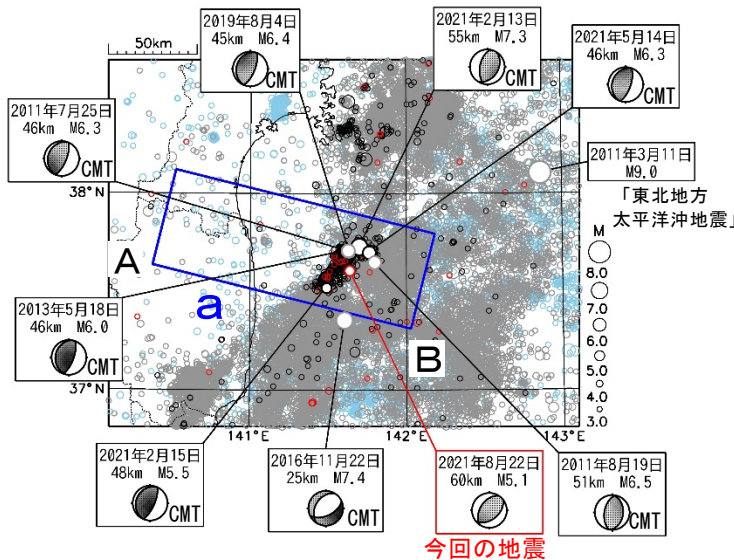


8月22日 福島県沖の地震

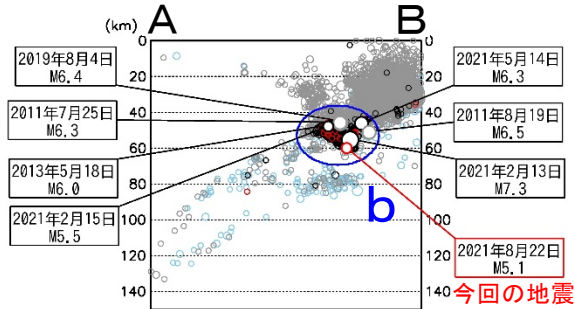
震央分布図

(1997年10月1日～2021年8月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を水色○、
2011年3月11日以降に発生した地震を灰色○、
2021年2月13日以降に発生した地震を黒色○、
2021年8月に発生した地震を赤色○で表示



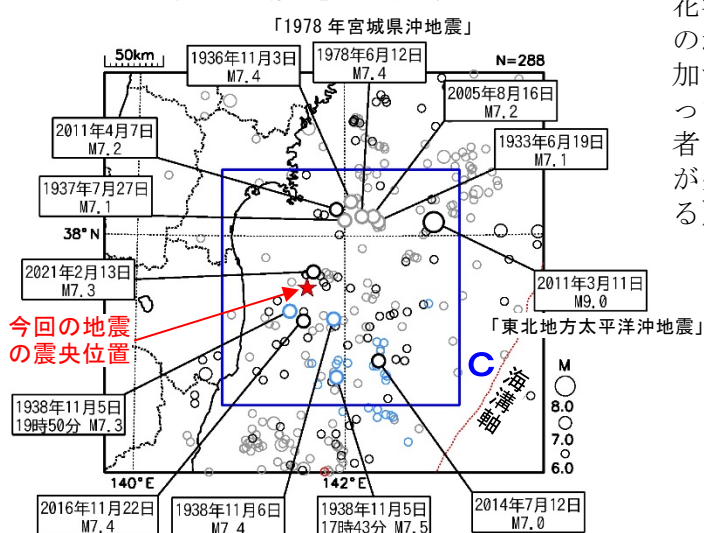
領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2021年8月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)

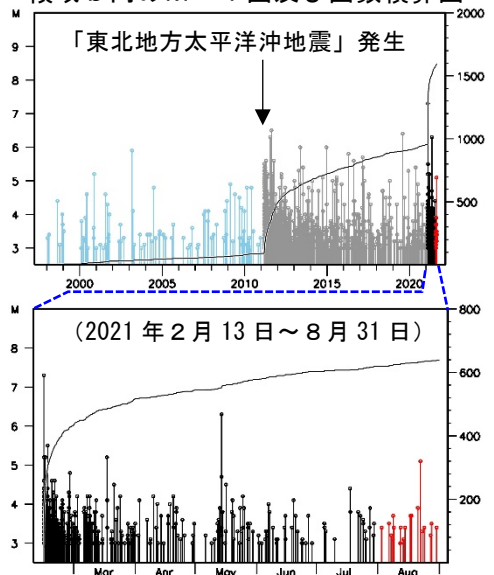
1938年11月5日～1938年11月30日の地震を水色○、
2011年3月11日以降の地震を黒色○、
2021年8月に発生した地震を赤色○、
その他の期間を灰色○で表示



2021年8月22日11時24分に福島県沖の深さ60kmでM5.1の地震（最大震度4）が発生した。この地震は発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレート内部で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生以降、地震活動が活発になり、M5.0以上の地震がしばしば発生している。このうち、2021年2月13日に発生したM7.3の地震（最大震度6強）では、死者1人、負傷者186人、住家全壊69棟、半壊729棟、一部破損19,758棟などの被害が生じた（総務省消防庁による）。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では「東北地方太平洋沖地震」の発生以前からM7.0以上の地震が時々発生している。このうち、1938年11月5日17時43分に発生したM7.5の地震では宮城県花淵で113cm（全振幅）の津波を観測した。この地震の後、M6.0以上の地震の発生回数が増加するなど、福島県沖で地震活動が活発となった。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域c内のM-T図

